



結城市制施行70周年記念事業

アクロスオーケストラ

ファミリーコンサート

～大迫力！わくわく・ドキドキ、オーケストラの響き～



ピアノ
宮本 貴奈

指揮
松村 秀明

日時 2024年 **11月30日(土)**

開場 13:00 開演 14:00

場所 **結城市民文化センターアクロス** 大ホール

料金 全席指定(税込)
一般 **3,000円** / 一般 (結城市在住) **2,500円** / 学生 (4歳～高校生) **1,500円**

0歳児からご入場いただけます ※3歳以下膝上鑑賞無料。但し座席が必要な場合は有料。

プレイガイド 結城市民文化センターアクロス ☎ 0296-33-2001 (9:00～17:00 火曜休館)
結城市民情報センター ☎ 0296-34-0150 (9:00～17:00 月曜休館)

【主催】(公財)結城市文化・スポーツ振興事業団

【問合せ】結城市民文化センターアクロス

TEL 0296-33-2001

曲目

- ★三澤慶福曲：星に願いを～ほくもわたしも「なりきり音楽家」！
エアオーケストラに挑戦～
- ★ウィルソン：ミュージカル「ザ・ミュージックマン」より
76本のトロンボーン
- ★ガーシュイン：ラブソディーインブルー ✨ピアノ 宮本貴奈 ほか

※やむを得ぬ事情によってプログラムが変更になる可能性があります。あらかじめご了承ください。

東京室内管弦楽団メンバーによる
弦楽器アンサンブル

ランチタイムコンサート

2024年

11月13日(水)

茨城県民の日

開演 12:00～12:45(予定)

結城市役所1階 多目的スペース

入場
無料

- 予約不要。直接会場にお越しください。ただし、お席に限りがございますので、入場規制を行う可能性があります。
- 弦楽器アンサンブルランチタイムコンサートは、結城市役所の協力のもと開催しております。



宮本 貴奈 / Takana Miyamoto

ピアニスト・作編曲家。物語が見えるようなサウンド、繊細かつダイナミックで多彩なサウンドで、ジャズ、ポップスから弾き語り、オーケストラまで幅広く活躍。米英で20年活動（ボストン、NY、アトランタ、ロンドン）、約30カ国で演奏。

1998年エドマン・ジャズピアノ大会で全米優勝、ピアノ&アレンジ参加アルバムが米グラミー賞2部門でノミネートの他、「アトランタベストジャズ（2年連続）」「ジョージア州で最も影響力のある女性」等、受賞多数。バークリー音楽大学の映画音楽作曲・ジャズ作曲両学科を全学費免除特待生として卒業、ジョージア州立大学ジャズ教育学修士課程卒、同大学講師。

2013年帰国【On My Way】で日本デビュー。八神純子、佐藤竹善、サラ・オレイン、May J、小野リサ、城田優、稲垣潤一等と共演、アレンジ・プロデュース、オーケストラ編曲、音楽監督、ソリスト、劇版音楽まで幅広く手がける。国立音大講師。2020年【ワンドフル・ワールド】発表、ミュージックペンクラブ音楽賞最優秀作品賞受賞。2023年ミュゼザ川崎シンフォニーホールのジャズ部門ホールアドバイザー就任。



松村 秀明 / Hideaki Matsumura

慶應義塾大学法学部卒業。洗足学園音楽大学附属指揮研究所マスターコース修了。秋山和慶、河地良智、増井信貴、湯浅勇治の各氏に師事。「アフィニス夏の音楽祭」に指揮研究員として参加。2010年度は紀尾井シンフォニエッタ東京で研鑽を積む。第11回アントニオ・ペドロッチェ国際指揮者コンクール第3位に入賞し、全国のオーケストラに客演している。2012年にはイタリアのボルツァーノ＝トレント・ハイドン管弦楽団に客演し大好評を博す。また、2019年の天皇陛下のご退位と新天皇即位にあたり、日本テレビによって制作された楽曲「新時代へ」（佐藤直紀作曲）の録音を指揮（演奏は読売日本交響楽団）。大きな話題となっている。



東京室内管弦楽団

TOKYO Chamber Orchestra

新しい「感動」と出会えるオーケストラ ―

1928年創立。90年に及ぶ伝統と多くの実績をもつ首都・東京の代表的な室内管弦楽団。

1954年より、故いわくほささを が代表・音楽監督指揮者となり、「求められる演奏活動」を掲げ、クラシックはもとより、独自の編曲による映画音楽、タン

ゴ・ポップス等を中心とした、「ポップスコンサート」など、いち早くとり入れたオーケストラである。

1964年より全国の学校を対象に〈オーケストラ鑑賞教室〉を展開。「教育演奏活動」は以来最も力を入れている活動のひとつであり、年間およそ50公演ほど行っている。

自主公演（定期公演）は主に、室内管弦楽団の可能性を様々なアプローチで提唱する「Chamber Music Style」（東京文化会館小ホール・年3公演）、平日の午後、14:30開演「平日マチネ」（サントリーホール ブルーローズ・年2公演）、オーケストラによるコンサートを身近に楽しみ、オーケストラの持つ可能性を追求するとともに、個性豊かで魅力溢れる音楽家、ソリスト（共演者）のパフォーマンスに特化した「Luxury Classics」（横浜みなとみらいホール 小ホール）をはじめ、0歳から入場可能なコンサート「ほくとわたしのコンサートデビュー」など、年間7公演～10公演行っており、その温かく伝統に彩られた格調のある音色はジャンルを問わず、様々な方面から高い評価を得ている。